

骨密度検査(骨塩定量検査)を受けられる患者さんへ

当院の骨密度検査(骨塩定量検査とも言います)は DEXA 法を用いた装置で、腰椎の骨密度と大腿骨(近位部)の骨密度を測定しています。

骨粗しょう症は女性の閉経後や加齢、糖尿病などに伴って骨の強度が低下して、骨折の危険性が高くなる病気です。骨の強度に重要な因子である骨密度を測定することで、骨粗しょう症の診断や骨折の危険性の評価が可能になります。

【DEXA 法とは？】

二重エネルギーX線吸収測定法(Dual-energy X-ray absorptiometry)は、2種類のエネルギーのX線を測定部位に透過させることにより、骨成分を他の組織と区別して測定する方法です。

誤差が少なく、測定時間が短く、放射線の被曝量も少ないという利点があります。このため DEXA 法は骨量測定の方法として重視され、骨粗しょう症の精密検査や、治療効果の経過観察、また骨折の危険性予測に有用なものです。

【検査の流れ】

1. 検査は骨密度測定装置の検査台に仰向けの姿勢で行います。
2. 検査時間は約 10 分です。その間は体を動かさないでください。(呼吸を止める必要はありません。)
3. 検査のための食事の制限はありません。

【検査についての注意点】

1. X線を使用する検査のため、妊娠中の方は検査できません。
2. 腰椎の骨密度測定では、造影剤やバリウムを使用した検査を直前に行った場合、測定範囲に重なると正しい結果が出せません。後日に再検査となる場合があります。
3. 腰椎圧迫骨折や変形、股関節変形のある場合は測定結果に信頼性が乏しくなる場合があります。

【当院の装置 HOROGIC 社製「Explorer」の特徴】

ベッドタイプの骨密度測定装置でベッド、アーム共に可動式です。

- ・仰向けのまま痛みもなく**簡単に測定**できます。
- ・**スピーディ**に検査ができます。
- ・**極めて少ない X 線**を利用するので女性の方でも**安心**です。
- ・検査データは保存されますので定期的な検査で**正確な診断**ができます。

【骨密度検査料金】

	(腰椎・大腿骨)	(腰椎)
1 割負担	450 円	360 円
2 割負担	900 円	720 円
3 割負担	1,350 円	1,080 円

※基本は腰椎・大腿骨の 2 部位の測定となります。

※上記料金のほか診察代など別途必要です。

